医薬品の適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。

使用上の注意改訂のお知らせ

2018年9月

薬価基準未収載

劇薬

処方箋医薬品:注意-医師等の処方箋により使用すること 慢性疼痛/抜歯後疼痛治療剤

トアラセット配合錠「EE」

〈トラマドール塩酸塩/アセトアミノフェン配合錠〉



このたび、標記製品の「使用上の注意」を改訂しましたので、お知らせいたします。

今後の弊社製品のご使用に際しましては、本書を適正使用情報としてご活用くださいますようお願い申し上げます。

[改訂の概要]

同一成分薬(トラムセット®)における添付文書の自主改訂に基づく改訂

併用禁忌

「ラサギリンメシル酸塩」(アジレクト®) を追加

改訂内容につきましては医薬品安全対策情報(DSU: Drug Safety Update)No. 273 に掲載の予定です。

本件及び製品に関するお問合せにつきましては、弊社医薬情報担当者 またはエーザイ hhc ホットラインまでご連絡ください。

> エーザイ hhc ホットライン フリーダイヤル: 0120-223-698

(受付時間:平日9:00~18:00/土日・祝日9:00~17:00)

[改訂箇所及び改訂理由(項目別)]

1. 併用禁忌

<改訂部分抜粋>

下線部分を改訂いたしました(_____部分を追加)。

改訂後				改訂前			
3. 相互作用				3. 相互作用			
トラマドールは、主に薬物代謝酵素(CYP2D6 及び				トラマドールは、主に薬物代謝酵素(CYP2D6 及び			
CYP3A4)によって代謝される。				CYP3A4)によって代謝される。			
(1)併用禁忌 (併用しないこと)				(1)併用禁忌 (併用しないこと)			
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子		薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	
	外国において、セロ				外国において、セロ		
	トニン症候群(錯乱、	I I		素阻害剤	トニン症候群(錯乱、		
	激越、発熱、発汗、					神経のセロトニン	
塩	運動失調、反射異常			塩	運動失調、反射異常		
	亢進、ミオクローヌ	られる。		(エフピー®)	亢進、ミオクローヌ	られる。	
	ス、下痢等)を含む				ス、下痢等)を含む		
<u>ル酸塩</u>	中枢神経系(攻撃的				中枢神経系(攻撃的		
<u>(アジレクト®)</u>	行動、固縮、痙攣、				行動、固縮、痙攣、		
	昏睡、頭痛)、呼吸器				昏睡、頭痛)、呼吸器		
	系(呼吸抑制)及び				系(呼吸抑制)及び		
	心血管系(低血圧、				心血管系(低血圧、		
	高血圧)の重篤な副 作用が報告されてい				高血圧)の重篤な副 作用が報告されてい		
	る。モノアミン酸化						
	る。モノノミン酸化 酵素阻害剤を投与中				る。モノアミン酸化 酵素阻害剤を投与中		
	の患者及び投与中止				の患者及び投与中止		
	後 14 日以内の患者				後 14 日以内の患者		
	には投与しないこ				には投与しないこ		
	と。また、本剤投与				と。また、本剤投与		
	中止後にモノアミン				中止後にモノアミン		
	酸化酵素阻害剤の投				酸化酵素阻害剤の投		
	与を開始する場合に				与を開始する場合に		
	は、2~3日間の間隔				は、2~3日間の間隔		
	を空けることが望ま				を空けることが望ま		
	しい。				しい。		
	ı		L				

改訂理由

同一成分薬(トラムセット®)における添付文書の自主改訂に基づき、「併用禁忌」を改訂しました。

・相互作用相手薬の添付文書との整合を図るため、併用禁忌の項に「ラサギリンメシル酸塩(アジレクト®錠: 製造販売元 武田薬品工業株式会社)」を追加しました。

医薬品医療機器総合機構 PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」(http://www.pmda.go.jp/safety/infoservices/drugs/0001.html)に最新添付文書並びに DSU が掲載されます。

- ●最新添付文書並びに本書は弊社ホームページ(http://www.emec.co.jp)にてもご覧いただけます。
- ●流通在庫の都合により、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでには日数を要しますので、 今後の弊社製品のご使用に際しましては、本紙改訂内容をご参照くださいますようお願い申し上げます。

TOA(O)001 2018年9月作成